

北海道がん対策推進計画の中間評価の議論の経過について

1 中間評価の趣旨

「北海道がん対策推進計画」（以下、道計画という。）について、計画期間（H30.4～R6.3）の3年を目途に、指標の進捗状況等をもとに各施策の中間評価を行うものです。

今般、国のがん対策推進協議会において行われている「がん対策基本計画」の中間評価の実施方法を参考に進めることとし、道のがん対策に係る施策及び指標等の進捗状況をもとに、北海道がん対策推進委員会において御意見をいただきながら、道計画の分野別施策ごとに評価を行います。

さらに、今回の評価結果をもとに、計画後半期に向けた取組の方向までの整理を行います。

2 これまでの議論について

令和3年3月30日に開催しました「令和2年度第2回がん対策推進委員会」におきまして、中間評価報告書（案）の骨子と、中間評価の進め方について了承を得たところです。

中間評価報告書（案）の構成として、道計画に規定している **個別目標** を記載し、さらに計画にある「施策の方向」に基づいて、H30年度からR2年度までの取組実績を **取組状況** として整理しております。

また、計画では、数値目標となる75歳未満年齢調整死亡率を始めとした【**指標**】を設定しており、基本的には、この【**指標**】の達成度合いにより評価を行いますが、計画全ての施策において【**指標**】が設定されていないことから、国の基本計画の中間評価において活用する指標のうち、都道府県の数値が公表されているものや道が過去に実施した「がんに関する実態調査」を【**参考数値**】として、中間評価に活用することとしております。

【国基本計画の中間評価指標の出典元となった調査等】

- ・患者体験調査報告書（平成30年度調査）：国立がん研究センター
- ・小児患者体験調査報告書（令和元年度調査）：国立がん研究センター
- ・がん患者の療養生活の最終段階における実態把握事業
- ・患者さまが受けられた医療に関するご遺族の方への調査（平成30年度調査結果報告書）：国立がん研究センター
- ・市区町村におけるがん検診の実施状況調査：国立がん研究センター
- ・全国がん検診実施状況データブック：国立がん研究センター
- ・全国がん登録 罹患数・率報告（厚生労働省）

さらに、上記の取組実績や【**指標**】の達成度合いを分析し、**進捗状況** として整理した資料をもとに、前回の委員会において、評価に関する意見をいただいたところです。⇒【前回開催の委員会における評価意見は別添2-2のとおり】

3 本日の協議事項について

前回開催の委員会における評価意見などを踏まえ、この度 **評価結果と今後の対応** として整理しましたので、これらについて御意見をいただきたいと思いますと考えております。